

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）  
革新的深海資源調査技術推進委員会（第4回）【非公開】  
議事要旨（案）

1. 日時：平成31年3月27日（水）10：00～11：50

2. 場所：海洋研究開発機構 SIP会議室

3. 出席者（敬称略）

（議長）	石井 正一	プログラムディレクター(PD)
	東 垣	サブ・プログラムディレクター
（発表者）	片山 肇	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地質情報研究部門 研究グループ長
	大澤 弘敬	国立研究開発法人海洋研究開発機構海洋工学センター 海洋戦略技術研究開発部 部長
	川村 善久	国立研究開発法人海洋研究開発機構 深海資源生産技術開発 PT プロジェクト長
（関係省庁）	松川 良夫	伊藤忠商事株式会社 理事
	佐々木 亨	内閣府総合海洋政策推進事務局 参事官
	井上 貴史	総務省国際戦略局宇宙通信政策課衛星開発係 係長（代理出席）
	福井 俊英	文部科学省研究開発局海洋地球課 課長
	前場 卓也	経済産業省資源エネルギー庁 資源・燃料部鉱物資源課 課長補佐（代理出席）
	石原 彰	国土交通省海事局海洋・環境政策課 課長
	中川 研造	国土交通省港湾局海洋・環境課海洋利用開発室 室長
	辻川 優祐	環境省大臣官房総合政策課環境技術室（代理出席）
（研究機関）	嶺 康晴	防衛省防衛装備庁技術戦略部技術戦略課 課長
	鈴木 哲夫	独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 金属資源技術部 部長
	瀧本 忠教	国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 企画部 研究連携主管（代理）
	倉本 真一	国立研究開発法人海洋研究開発機構地球深部探査センター センター長
	川口 勝義	国立研究開発法人海洋研究開発機構海洋工学センター センター長
（管理法人）	森本 浩一	国立研究開発法人海洋研究開発機構革新的深海調査技術管理調整 PT プロジェクト長
	後藤 真也	国立研究開発法人海洋研究開発機構革新的深海調査技術管理調整 PT 企画調整 UT リーダー
（事務局）	内閣府	

#### 4. 議事【非公開】

- (1) 平成30年度課題評価結果について
- (2) 平成31年度計画について
  - テーマ1．レアアース泥を含む海洋鉱物資源の賦存量の調査・分析
  - テーマ2 - 1．深海資源調査技術の開発
  - テーマ2 - 2．深海資源生産技術の開発
  - テーマ3．深海資源調査・開発システムの実証
- (3) AUV開発の国内連携について
- (4) その他
  - ・今後のスケジュール

#### 5. 配布資料【非公開】

- 資料1 : SIP 革新的深海資源調査技術 推進委員会 構成員名簿
- 資料2 : 平成30年度課題評価結果
- 資料3 - 1 : 平成31年度全体計画
- 資料3 - 2 : 「レアアース泥を含む海洋鉱物資源の賦存量の調査・分析」計画
- 資料3 - 3 : 「深海資源調査技術の開発」計画
- 資料3 - 4 : 「深海資源生産技術の開発」計画
- 資料3 - 5 : 「深海資源調査・開発システムの実証」計画
- 資料3 - 6 : 革新的深海資源調査技術研究開発計画(案)
- 資料4 : AUV制御システムの標準化

参考資料1 : SIP 革新的深海資源調査技術 推進委員会(第3回)議事要旨

#### 6. 議事要旨

開会に当たり、事務局より議事の確認、推進委員会を非公開で行う旨の確認、配布資料の確認が行われた。以降は石井PDが議事進行を行った。

- (1) 平成30年度課題評価結果について  
資料2に基づき、事務局から説明が行われた。
- (2) 平成31年度計画について  
平成31年度計画に関して、PDおよび各テーマリーダーから説明が行われた。
- (3) AUV開発の国内連携について  
資料4に基づき、大澤テーマリーダーから説明が行われた。
- (4) その他  
質疑応答終了後、内閣府よりスケジュールが説明された。

以上